



2025年度 岡山商科大学孔子学院 中国語スピーチコンテスト

第5回 全日本中国語スピーチコンテスト 岡山県大会

中国語学習の質の向上を目指し、
日中両国民の相互理解と友情を深めていきましょう。



日時 2025年10月4日(土) 13:00～(受付12:00～)

会場 岡山商科大学孔子学院(岡山市北区津島京町2-10-1)

資格 中国語を母国語としない方

部門 スピーチ部門(一般部門、大学生部門、中学生・高校生部門)

◆自由テーマ(5分以内)

朗読部門(一般の部、大学生の部、中学生・高校生の部)

◆課題文(岡山商科大学孔子学院ホームページ参照)

表彰 各部門優秀者を表彰します。(岡山商科大学孔子学院中国語スピーチコンテストの表彰は、岡山県内在住者が対象)
優秀者の中から、公益社団法人日本中国友好協会の参加資格等を考慮の上、全国大会へ推薦します。

申込期間 / 2025年9月26日(金)まで

応募方法

裏面をご覧ください。

・申込用紙に、氏名・連絡先等必要事項を記入の上、郵送又はFAX、E-mailにて孔子学院宛てに送付してください。

●申込先

(郵送、FAX、メール可)

住所 〒700-8601 岡山市北区津島京町2-10-1

FAX 086-255-6947 **E-mail** koushigakuin@po.osu.ac.jp

- ◆主催 / 岡山商科大学孔子学院、岡山県日本中国友好協会
- ◆共催 / 岡山商科大学、大連外国語大学
- ◆後援 / 中国駐大阪総領事館、岡山県、倉敷市日中友好協会、玉野市日中友好協会、笠岡市日中友好協会、新見市日中友好協会、岡山県華僑華人総会、岡山県国際交流協会
※一部予定を含む。

孔子学院の
HPはコチラ!



お問い合わせ

- 岡山商科大学孔子学院 TEL.086-256-6670 **ホームページ:** <https://okayama-koushi.com/>
 - 岡山県日本中国友好協会 TEL.086-201-8844 **E-mail:** jcfa-okayama@crest.ocn.ne.jp
- 岡山市北区奉還町2-2-1 岡山国際交流センター6階(NPO)岡山県国際団体協議会内

中国語スピーチコンテスト エントリーフォーム

ふりがな	
申込者氏名 (学校名等)	
連絡先住所 〒	
TEL ()	FAX ()
E-mail @	
出場部門 (○で囲んでください)	
スピーチ部門 ①一般部門 ②大学生部門 ③中学生・高校生部門	朗読部門 (課題文は岡山商科大学孔子学院ホームページ) ①一般の部 ②大学生の部 ③中学生・高校生の部

ご記入いただいた情報は、岡山商科大学及び岡山商科大学孔子学院からの各種連絡、情報提供のために利用させていただく場合があります。

スピーチのタイトル (スピーチ部門出場者のみ)

スピーチ原稿 (添付可)

2025 年度岡山商科大学孔子学院中国語スピーチコンテスト兼

第 5 回 全日本中国語スピーチコンテスト岡山県大会

開催要項

1. 目的

本県における中国語学習の普及と質の向上を目指し、日中両国民の相互理解と友情を深めることに寄与することを目的とする。

2. 開催時期・会場

日時 2025 年 10 月 4 日（土） 13：00～（受付 12：00～）

会場 岡山商科大学孔子学院 （岡山市北区津島京町 2-10-1）

3. 主催・後援等

主催 岡山商科大学孔子学院
岡山県日本中国友好協会

共催 岡山商科大学
大連外国語大学

後援（予定）

中国駐大阪総領事館

岡山県、倉敷市日中友好協会、玉野市日中友好協会、笠岡市日中友好協会、
新見市日中友好協会、岡山県華僑華人総会、岡山県国際交流協会

4. 部門

スピーチ部門（一般部門、大学生部門、中学生・高校生部門、）
自由テーマ（5 分以内）

朗読部門（一般の部、大学生の部、中学生・高校生の部）
課題文（岡山商科大学孔子学院ホームページ参照）

5. 参加費 無 料

6. 参加資格 中国語を母国語としない者

7. 表彰

各部門優秀者を表彰する。

ただし、岡山商科大学孔子学院中国語スピーチコンテストについては、県内在住者のみから表彰を行う。

全日本中国語スピーチコンテスト岡山県大会については、優秀者の中から、公益社団法人日本中国友好協会の参加資格等（別添）を考慮の上、全国大会へ推薦する。（各県ごとに推薦枠があるため、県ごとに推薦する。）

8. 応募方法

- ・ 申し込み用紙に、氏名・連絡先等必要事項を記入の上、郵送又はFAXにて孔子学院あて送付する。
- ・ 孔子学院ホームページより申請可能です。

申込先	住所	〒700-8601 岡山市北区津島京町 2-10-1
	FAX	086-255-6947
	E-mail	koushigakuin@po.osu.ac.jp

申込締切日 2025 年 9 月 26 日（金）

9. お問い合わせ

岡山商科大学孔子学院

TEL 086-256-6670

<https://www.okayama-koushi.com/>

岡山県日本中国友好協会

〒700-0026 岡山市北区奉還町 2-2-1 岡山国際交流センター6 階
（NPO）岡山県国際団体協議会内

TEL 086-201-8844

E-mail: jcfa-okayama@crest.ocn.ne.jp

第 43 回全日本中国語スピーチコンテスト

朗読課題文

中高生部門 「按图索骥」

从前有个叫孙阳的人，擅长相马，人们都称他为伯乐。他根据自己相马的知识和经验，写成一本书叫《相马经》，书上还有各种马的图形。他儿子看了书，以为自己学到了相马的本事，就拿着《相马经》出门去找好马。有一天，他看到一只大蛤蟆，高兴地带回家，对父亲说：“我找到了一匹千里马，就是蹄子不一样。”父亲一看，哭笑不得，没想到儿子竟如此愚笨，就幽默地说：“这匹马好跳，不好控制。”后人把孙阳儿子按照书本的图像去找千里马的行为叫“按图索骥”。比喻办事死扣教条。也泛指按照线索寻找目标。

(日本語訳)

「絵に拠って名馬を求む」

昔、孫陽という人がおり、馬を鑑定するのに長けていたため、人々から「伯楽」と呼ばれた。孫陽は馬の鑑定に関する自らの知識と経験に基づき、『相馬経』という書物を著した。この本の中には様々な馬の絵も掲載されていた。孫陽の息子がそれを読んで、自分が馬の鑑定能力を会得したと思い込み、本を持って名馬を探しに出た。ある日一匹の大きなガマガエルを見つけ、喜んで家に持ち帰り、「千里の馬を一頭見つけたんだ、蹄だけ違うけど」と父に言った。父親はそれを見ると、泣くに泣けず笑うも笑えず、息子がここほど愚かだとは思ってもよらなかったもので、冗談めかして言った。「この馬は飛び跳ねるのが好きだから制御しにくいね」。後世、孫陽の息子が書物の絵図に拠って千里の馬を捜し求めたことを「絵に拠って名馬を求む」と言い、事を為すのに特定の規則に無批判に拘ることを喩えるようになった。広く手がかりをもとに捜し求めることを意味する場合もある。

一般部門 「站着说话」

小林说了半天，说尽了好话，一再为自己的鲁莽急躁道歉，请求晓杰谅解。晓杰却一言不发，安静地坐在沙发上，只管低头玩儿着手机。小林急了，态度一转，急扯白脸，干脆直接摊牌。

“你看着办吧，决定权在你手里。我就是这么一个人，性子急、脾气臭，也没别的毛病。这么办吧，接受我，你就坐着不动；不接受，你就站起来走出去，从今以后我不再找你！”

小林话音刚落，却见晓杰慢慢悠悠地站了起来。

“你！”小林变了脸色。

“坐得太久，不舒服。”晓杰嫣然一笑，“站着说话不腰疼。”

（日本語訳）

「立って話せば」

小林は長いことかけて、耳障りのよい言葉を選んで自分の軽率さと性急さを謝罪し、曉傑の許しを請うた。

曉傑は一言も言わず、静かにソファに座ったままただうつむいてスマートフォンをいじっていた。

小林は熱くなって態度を一変させ、興奮で顔を赤くしてまっすぐに最後の手段を出すことにした。

「じゃあもう君にまかせるよ。決定権は君にある。僕って人間は、せっかちでいつも切れる。しかし他に欠点はない。こうしよう、僕を受け入れるならそのまま座って動かない。受け入れないなら立って出て行ってくれ。そしたら今後僕はもう君に会わないよ！」

小林が言い終わるか終わらないうちに、曉傑はゆっくりと立ち上がってしまった。

「おい！」小林は顔色を変えた。

「あまり長く座っていると辛いよ」曉傑はにっこりと微笑んで言った。「立って話せば腰が痛くならないからね」。

大学生部門 「你开心就好」

李标不仅人长得帅气，而且还特别风趣，尤其是他那种特有的冷幽默，总能让人忍俊不禁。

有天，李标觉得自己的头发有点儿长，就去单位附近的理发店剪发。一进店门，就有一个年轻的姑娘迎了上来，好不热情。问过李标想要的发型后，姑娘就开始忙乎了。洗、剪、烫、吹，一样没落下。可李标还是从一些细节里看出这个理发师是个新手，这是在拿自己的头练手儿的节奏啊！但看在她那么认真那么卖力的份儿上，李标最终没有要求换发型师，他把眼一闭任由这个女理发师自由发挥。

最后，女理发师终于停止了动作，站在李标身后得意地问：“你感觉怎么样？”李标睁开眼睛，看着镜子里的自己很是无奈，便幽幽地说：“你开心就好！”

（日本語訳）

「君の気分」

李標はイケメンでしかもユーモアに富んでいる。とりわけ、その独特な無表情なジョークに、周りはずいぶん笑ってしまう。

ある日、李標は自分の髪がちょっと長いと思ったので、職場付近の理髪店に行った。店に入ると若い女性が実に親切そうに迎えに出て来て、彼の希望の髪形を尋ねるとすぐさまあれこれ作業に取り掛かった。シャンプーやカット、パーマ、ブローに至るまで全セット揃っている。だが李標はちょっとした点から、この理髪師が新米であることを見抜いた。自分の頭で技術の練習をしているテンポなのだ。しかし彼女の真剣さと一生懸命さに免じて、結局理髪師を換えてくれとは言わず、目を閉じて彼女の思うがままに任せていた。

最後に理髪師はやっと動きを止め、李標の後ろに立って「いかがでしょう」と満足気に尋ねた。

李標は目を開けて鏡の中の自分を見るといかんともし難いので、そっとささやいた。「君の気分がよければOKさ！」

第43回全日本中国語スピーチコンテスト全国大会 開催要項

1. 目的

日本での中国語学習を広め、質を向上させるとともに、日中両国民の相互理解と友情を深めることを目的とする。全国の都道府県日中友好協会が開催する都道府県大会の成績優秀者が全国大会へ推薦される方式を採用。

2. 開催時期・会場

日 時 : 2026年1月11日(日)
10:00 開会
10:20 午前の部 スピーチ 中学生・高校生部門
スピーチ 一般部門
12:15 休憩
13:15 午後の部 スピーチ 大学生部門
朗読部門(朗読披露)
成績発表・表彰式
17:00 閉会 (時間はいずれも予定)
会 場 : 東京・飯田橋日中友好会館地下大ホール

3. 主催・後援・協賛・協力団体

主 催 : 公益社団法人日本中国友好協会

— 以下申請予定 —

後 援 : 外務省、文部科学省、NHK、読売新聞社、(一社)共同通信社、(公財)日中友好会館、
(公財)国際文化フォーラム、中国大使館、中国教育部、中日友好協会、
中国外文局アジア太平洋広報センター

協 賛 : 中国教育部中外語言交流合作センター、アポロ 트레이ディング株式会社

特別協賛: 小米技術日本株式会社、HSK日本実行委員会、(株)GAKKEN CC

協 力 : 日本国際貿易促進協会、(一財)日本中国文化交流協会、
日中友好議員連盟、(一財)日中経済協会、(一社)日中協会

4. 部門について

スピーチ部門: 中学生・高校生、大学生、一般の3部門に分かれる

朗読部門 : 中学生・高校生、大学生、一般の3部門に分かれる

スピーチ部門

1. 全国大会出場者数

全国大会は、次の3つの部門で実施される。各部門の出場者数は以下の通り。

- 大学生部門：約10名
- 中学生・高校生部門：約6名
- 一般部門：約6名

2. 参加資格

＜共通資格（全部門）＞

全国大会は、以下の条件を満たした者のみ出場できる。なお、小学生以下はどの部門にも出場できない。

1. 日本国籍を有すること。
2. 両親がどちらも中国語を母語としておらず、自分自身も中国語を母語としていないこと。（注1）
3. 中国語を主にして授業を行う学校（中華学校など）に在学した経験がないこと。
4. 中国語を日常的に使用する地域に、通算13ヶ月以上留学または滞在したことがないこと。ただし、中国にある日本人学校に在学した経験がある場合、滞在期間に関係なく出場可能。
5. 過去に全国大会で優勝したことがないこと。
6. 開催都道府県に住んでいるか、その都道府県の学校や職場に通っていること。

＜部門ごとの出場資格＞

大学生部門

- 大学、大学院、またはそれに相当する学校に在学している者。（注2）
- 出場時の年齢が30歳未満である者。（30歳以上の者は「一般部門」に出場）

中学生・高校生部門

- 中学校または高校に在学している者。

一般部門

- 18歳以上で大学、大学院などに在学していない者、在学中でも出場時の年齢が30歳以上の者は「一般部門」に出場すること。

注1：「母語」とは、その人が自然に身につけ、日常的に使用する言語のこと。

注2：大学には短大や文科省指定の外国大学日本校も含まれる。

※ 出場資格に疑問のある場合は、主催者が可否を決定する。

3. 都道府県大会から全国大会へのエントリー方法

都道府県大会実施協会は、出場者の中から「大学生部門」「中学生・高校生部門」「一般部門」の成績優秀者各1名を全国大会出場者として推薦すること。

- ・ブロック内で行う場合のみ、各県がそれぞれ推薦枠を有しても可。
- ・3部門のいずれかのみへの推薦も可とする。
(例:「大学生部門」へ1名推薦し、「中学生・高校生部門」「一般部門」へ推薦なしも可。)
- ・一つの部門へ複数名の推薦は不可。

都道府県大会終了後、推薦者の有無にかかわらず一週間以内に以下の①②を全国大会事務局に提出する。提出後の手続きは全国大会事務局が被推薦者に直接案内する。

- ① 実施報告書（都道府県大会事務局用）
- ② 都道府県大会時のスピーチを録音した音源（本人分を抽出しデータにて提出すること）

- ※ エントリーの際に提出するスピーチの音源は、必ず都道府県大会時に録音したものを送ること。後から収録したものは審査の対象外とする。また、原稿の変更も不可とする。
- ※ 音源は本人分のみをデータにてメール添付で提出のこと。
- ※ 2024 年以前に本大会または他スピーチコンテストで発表された原稿は不可。
- ※ 原稿は内容集他に掲載し、著作権は主催者に帰属する。

4. テーマおよび審査

*** テーマ:「大学生部門」「中学生・高校生部門」「一般部門」ともに自由テーマ（5分以内）**

— 参考（前回の受賞者のテーマ） —

第42回 「大学生部門」／「座右の銘」

「高校生部門」／「中国を2度訪れて」

「一般部門」／「任重くして道遠し 外国人児童の教育問題」

*** 審 査**

1 次 審 査

「大学生部門」へ10名以上、「中学生・高校生部門」へ6名以上、「一般部門」6名以上のエントリーがあった場合には、全国大会審査員による音源審査を行い、全国大会の出場者を決定し、12月上旬までに本人と都道府県大会事務局に通知する。

全国大会の審査（全部門共通）

- ・スピーチ（原則として原稿は見ないこと）と審査員による質疑応答（1分前後）を行う
- ・審査基準： ① 正確な発音で流暢かつ豊かな口頭表現ができているか（歌などの“パフォーマンス”は不可）
② テーマに沿った内容で適切な中国語による論旨明晰な文章表現か
③ 内容を把握しており、質問に対して適切に答えられるか

5. 表 彰

- ・スピーチ終了後、審査員が判定会議を開き入賞者を決定する。

大 学 生 部 門 … 第1位 ～ 6位

中 学 生 ・ 高 校 生 部 門 … 第1位 ～ 3位

一 般 部 門 … 第1位 ～ 3位

・3部門1位～3位には後援・協力団体賞等を授与する。大学生4～6位には賞状を授与する。その他の出場者には奨励賞を授与する。全出場者の中から最優秀賞として「日中友好協会会長賞」を選ぶ。

※ 予定後援・協力団体賞等は以下のとおり

「外務大臣賞」、「中日友好協会賞」、「文部科学大臣賞」、「中国教育部賞」、
「中国大使賞」、「アポロト레이ディング賞」、「人民中国賞」、「共同通信社賞」、
「日中友好会館賞」、「国際文化フォーラム賞」

6. 協賛各社による賞品の授与

42回大会では各部門優勝者に中国研修旅行が、全出場者に人気中国メーカーの最新電子製品、HSK受験割引券が授与された。43回大会も同様の賞品や中国語オンラインレッスン受講割引券等が授与される予定。

7. その他

全国大会の実行予算は別に定める。

8. 都道府県大会開催の登録

開催する各都道府県大会事務局は、所定の「開催登録フォーマット」に必要事項を入力し、
5月30日（金）必着で全国大会事務局までメール添付にて送付、登録するものとする。

朗 読 部 門

1. 目 的

中国語学習初心者を対象とし、更なる中国語の普及と質の向上を目的とする。スピーチ部門へ挑戦するためのきっかけとしての役割も担う。

2. 全国大会の出場（推薦）・賞について

「大学生の部」「中学生・高校生の部」「一般の部」の3部で実施し、それぞれ最優秀賞1名を決定する。都道府県大会から全国大会への推薦は各部1名（総計3名）までとする。

3. 参加資格

<共通資格（全ての部）>

全国大会は以下の条件を満たした者が出場可能。

- ① 日本国籍を有する者
- ② 中国語を母語としない者
- ③ 両親のいずれかが中国語を母語としない者
- ④ 中国語を主に授業を行なっている学校（中華学校など）に在学経験のない者

<部ごとの出場資格>

大学生の部

- ・ 大学、大学院、またはそれに相当する学校に在学している者。
- ・ 出場時の年齢が30歳未満である者。（30歳以上の者は「一般部門」に出場）

中学生・高校生の部

- ・ 中学、高校に在学している者。

※ 出場資格に疑問のある場合は、主催者側が可否を決定する。

4. 都道府県大会から全国大会へのエントリー方法

- ・ 都道府県大会実施協会は都道府県大会の各部成績優秀者1名（総計3名まで）を全国大会での朗読発表者として推薦すること。
- ・ 都道府県大会終了後、以下の①②を全国大会事務局に提出すること。提出後の手続きは、全国大会事務局が被推薦者に直接案内する。
 - ① エントリー用紙（都道府県大会事務局用）
 - ② 都道府県大会時の朗読を録音した音源

※ エントリーの際に提出する朗読の音源は、必ず都道府県大会時に録音したものを送ること。後から収録したものは審査の対象外とする。

※ 音源は本人分のみを「データ」にてメール添付で提出のこと。

5. 課題文および審査

- * 課題文 : 5 月中に各都道府県大会事務局へ送付する。
- * 審査 : 提出された音源による審査を行う。各部最優秀賞 1 名、計 3 名を決定する。
審査結果は 12 月上旬までに本人と各都道府県大会事務局に通知する。
- * 審査基準 : 発音、イントネーションが正確かつ流暢であるか。

6. 朗読発表および表彰

- * 全国大会での朗読発表者は各部最優秀者 1 名、計 3 名とする。朗読発表は、スピーチコンテストの休憩時間（スピーチ部門の判定会議の時間）を使って行う。発表後賞状を授与する。
- * 朗読中、課題文を見ることは構わない。

7. 都道府県大会開催の登録

開催する各都道府県大会事務局は、所定の「開催登録フォーマット」に必要事項を入力し、5月30日（金）必着で全国大会事務局までメール添付にて送付、登録すること。

2

公益社団法人日本中国友好協会

〒111-0043 東京都台東区駒形1-5-6 金井ビル

Tel : 03-5811-1521 Fax : 03-5811-1532

e-mail: speech@j-cfa.com